

POWER DRIVER FA シリーズ パワードрайバー FA10/FA14SE





RCモデル 充電器用安定化電源 取扱説明書

この度は、R/C充電器用安定化電源『パワードрайバーFAシリーズ』を御買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり正しく安全にお使いいただけますようお願い申し上げます。また、お読みになった取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

安全上のご注意

表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を表示しています。その表示と意味は、次のようになっています。

	危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、生命や身体に重大な被害の発生が想定される内容が記載されています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。
		この記号は、禁止（行ってはいけない）の行為を告げるものです。下記の具体的な禁止内容が記載されており、この内容を守らないと製品の破損が想定されます。

以下の指示を必ず守って下さい

危険

ガソリンやシンナーなど発火の危険性のある物の近くで使用しない。

この製品の分解、改造、入力・出力コードの延長などは絶対しない。

金属物や燃えやすいものなどを電源本体の上に置いて使用しない。

この電源をニッカドバッテリーや鉛バッテリーなどに直接接続しない。

他社製の充電器・放電器及び瞬間的に大電流を消費する機器や指定外の用途に使用しない。

警告


入力・出力コードを強く引いたり折り曲げたりしない。


この機器を子供の手の届く場所に保管しない。


充電中および電源の動作中はその場を離れない。

金属板や導通のあるものなどの上で使用しない。


注意


 定格外の入力をしたり定格以上の連続使用はしない。

 出力のプラス・マイナスに注意し逆接続しない。

 落下や強い衝撃を与えたり燃えやすい物の近くで使用しない。

 40℃以上の高温になる場所や暖房機器の近くで使用しない。

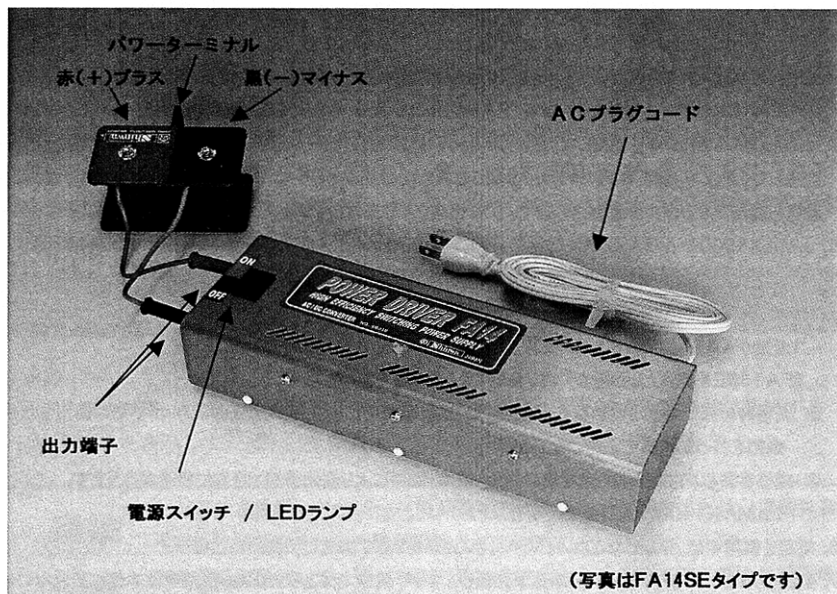
 本体に水やグロー燃料などがかかる場所で使用しない。

 この製品を他社製充電器やその他の機器に接続して発生した事故やトラブルなど、一切の責任は負いかねますのでご注意ください。

特 長

1. 小型、スリムボディながら大出力で、静穏設計です。
2. 家庭用ACコンセントから充電器用DC12Vの安定した電源を得ることができます。
3. 過電流保護装置を内蔵しているので万一のショートの場合、出力遮断します。
4. 安全でしっかり接続でき、ワンタッチ着脱可能なターミナルが標準装備です。
5. アルミボディ採用のため放熱効率が良く軽量で且つ堅牢です。

各部の名称



使用方法

◎はじめにパワーターミナルを組み立てます。

*付属のパワーターミナルを赤プラス、黒マイナスの極性に注意して正しく組み立てます。
(端子とターミナル支柱がゆるまないようにしっかりとネジ止めしてください。)

①パワーターミナルが組みあがったら、バナナプラグを出力端子に接続します。
(赤プラス・黒マイナスに注意して正しく確実に接続して下さい)

②パワードライバーの AC プラグをコンセントに接続します。

③充電器の入カクリップをパワーターミナルに接続します。
(入カクリップを+赤プラス、-黒マイナスの極性に注意して接続してください。)

④電源スイッチをONにします。同時にLEDランプが点灯し出力が開始されます。

※ 使用しない時や中止する場合は上記の逆手順で終了して保管してください。

注意事項

- 出力端子にバナナプラグを接続時、極性に注意し、逆接続の無いように注意してください。
 - 濡れた手でコンセントや本体を触らないでください。100Vに感電する恐れがあります。
 - 複数の充電器を接続する場合は、合計で定格の電流容量を越えないよう注意してください。
(FA10の場合 合計で9A以下、FA14SEの場合 = 合計で13A以下で使用)
 - △MAX9900 アキュレートを使用して、20～30 セルクラスの高電圧バッテリーを充電する場合は、充電電流値の設定に注意してください。充電するバッテリーの電圧に比例してパワードライバーの電流消費量が増え、最大定格電流を越えますと出力が遮断されます。(30セルを2Aで充電しますと入力消費電流は9A以上になります。)
 - △MAX1000や△MAX3000の複数使用の場合、各メーターの表示電流値が合計で10A以下
(FA10を電源とした場合)になる様に各充電器の電流値を設定して下さい。
例 △MAX1000を3台同時接続する場合の考え方として、単純計算しますと
1台目が4A充電、2台目が3A充電、3台目が2A充電の時=合計9Aになります。
(FA14SEを電源とした場合には、合計で14A以下で使用します。)
- ※ 充電時の起動電流やロスなどを考慮して、連続使用時には定格電流値の90%以下での使用を心がけ余裕を持った状態で使用して下さい。
- ※ 定格容量以内であっても充電器の構造・条件・種類により複数使用できない場合があります。
(△MAX1100の複数使用の場合はFA14以上をご使用下さい。)
- 電源使用中は、テレビなどにノイズが出ることがありますのでご了承ください。
 - 連続使用時にパワードライバー本体が発熱しますが、異常ではありません。使用中は本体に触れないようにして下さい。(冷却ファンなどで本体を冷却しますと効率が良くなります。)

Specifications

(FA10) / (FA14SE)

入力電源	AC100V 50～60Hz	
最大出力電圧	13.8V DC (固定)	
最大出力電流	10A (FA10)	14A (FA14SE)
保護回路	過電流検出時出力遮断 / 内部回路保護ヒューズ	
本体寸法	240mm×70mm×37mm	240mm×82mm×44mm
本体重量	約 600g	約 760g

◎製品の仕様および外観デザイン・価格などは、予告なく変更されることがあります。

◎製品のご質問、修理のご相談は、進和技研サービス課へお問い合わせ下さい。

◎修理の場合は、出来る限りの状況の詳細を記入して現品に添付してお送り下さい。

進和技術研究所

〒515-2103 三重県松阪市笠松町380

TEL 0598-56-5706 FAX 0598-56-3451

URL : www.shinyei-jp.com/